

小委員会名	建設事業における多様性マネジメントに関する研究小委員会	
テーマ名	建設事業における多様性マネジメントに関する研究	
①研究目的	近年、地球温暖化や生物多様性などの地球環境問題に関する社会的要請から、建設事業においても、これらに対する取り組み強化が求められてきている。また、市場規模の縮小やグローバル化に伴って、人的資源の多様化が求められてきている。これらの多様性について建設マネジメントの現状と、今後の多様性マネジメントのあり方について研究することを目的とする。	
②成果概要  ●中間  ○最終 (該当に●)	<p>①既往の多様性対応の建設マネジメントについてのレビュー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性 「生物多様性の保全と持続可能な利用」(日本学術会議)、「生物多様性の保全～ノーネットロスという考え方～」、COP10への土木業界からのアプローチ、などについてレビューを実施。</li> <li>・地球温暖化(低炭素社会) 地球温暖化対策の取組み(CDM)クリーン開発メカニズム、スマートグリッド、などについてレビューを実施。</li> <li>・市場規模の縮小・グローバル化 「インフラチームジャパンを世界へ」、国内契約の国際化、官民連携インフラファンドの創立、NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)、などについてレビューを実施。</li> </ul> <p>②多様性マネジメント手法について整理 レビューがある程度、進捗した段階で整理を行う予定。</p>	
③研究期間 進捗度	2010年 4月～2011年 3月(研究開始から1年目) ○予定より進んでいる ●ほぼ予定どおり ○予定より遅れ気味(該当に●)	
④研究体制	小委員長	宇田川 義夫(株式会社フジタ)
	副小委員長	坂口 拓史(鹿島建設株式会社)
	主要メンバー	荒井委員(栃木県)、乙藤委員(鹿島)、三木委員(鹿島)、安達(鹿島)、濱中委員(東急)、宮内委員(オリエンタルコンサルタンツ)、成島委員(西武)、有澤委員(近代設計)、高橋委員(戸田)
	小委員会委員数	11名
⑤発表実績	なし	